

Ustreamでネット生配信するメリット

①生で全世界の人に情報発信できる、 個人でも利用可能なメディア

→ネットでの動画配信はYoutubeが有名ですが、Ustreamは生中継に特化したサービスです。
今、目の前で起こっていることを、何時間でも全世界の人に映像と音声で届けることができます。

②放送した番組を保存していつでも見てもらえる

→視聴者は生放送の時間に見逃しても、あとから録画をいつでも自分の好きなときに何回でも見られます。

③場所の物理収容人数や距離を超えて、見てもらえる

→イベント会場に入れないう人数でも、遠かったり時間の都合で来られない人にでも、その場の雰囲気届けられます。

④企業でも個人でも予算や品質に柔軟に対応できる

→スマートフォンの内蔵カメラを利用した気軽に突発的な友人向けの個人配信から、きっちり作り込まれた大規模イベントの中継まで、様々な事例があります。

⑤twitter／Facebook／mixiなどと連動して視聴者と コミュニケーションを取れる

→ラジオやテレビへの投書と違って、投稿されたものは視聴者全員の目に触れるので、多くの人とわいわい見て番組作りに参加しているような感覚になります。



▲「希望の牧場」ライブカメラ

http://www.ustream.tv/user/kibouno_bokujyou
福島第一原発から14キロ地点にある福島県浪江町の「希望の牧場(エム牧場浪江農場)」に設置されたライブカメラの映像を毎日生配信している。



▲Ustreamの画面構成

映像や音声を見た視聴者が、感想や要望を書き込む事によって、それを配信者は番組作りへすぐに生かすことができる。